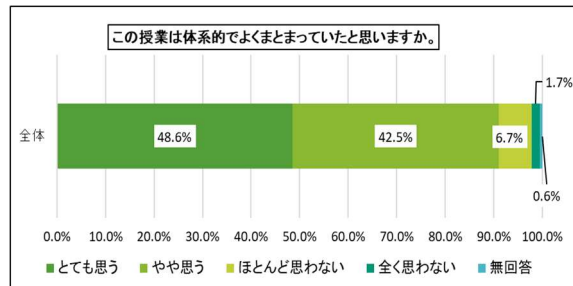
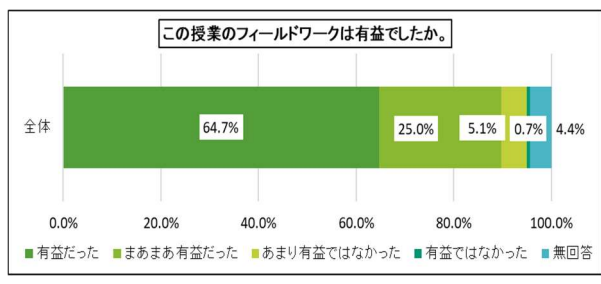
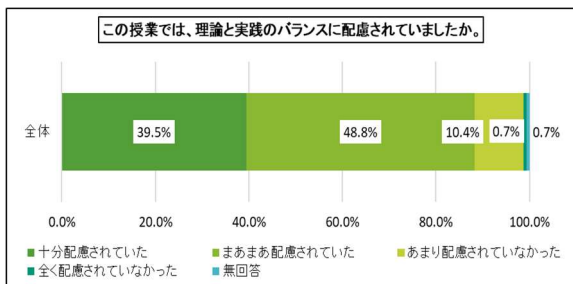
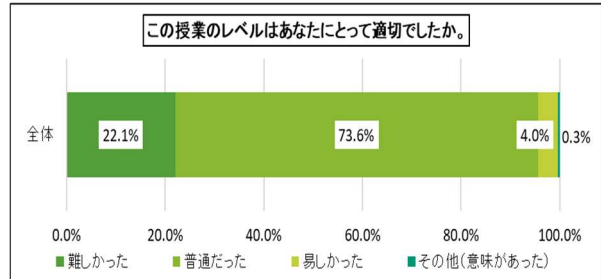
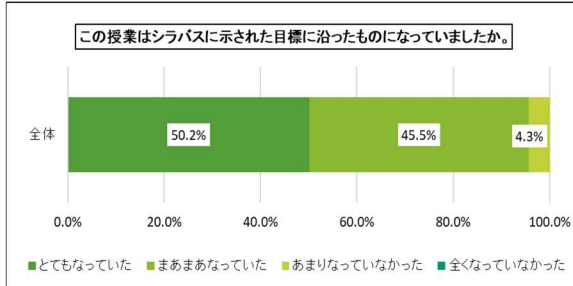


## 2018年度 秋学期「授業アンケート」

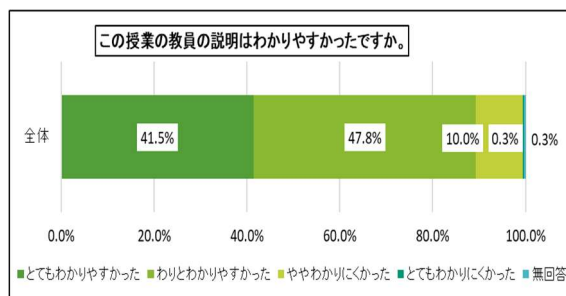
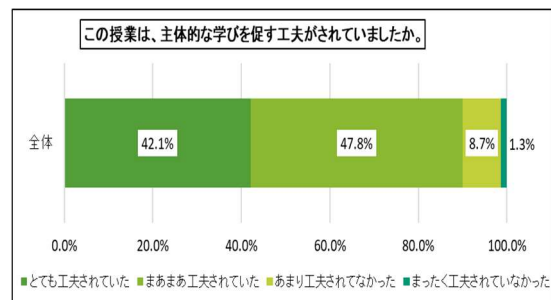
### 授業アンケートの結果

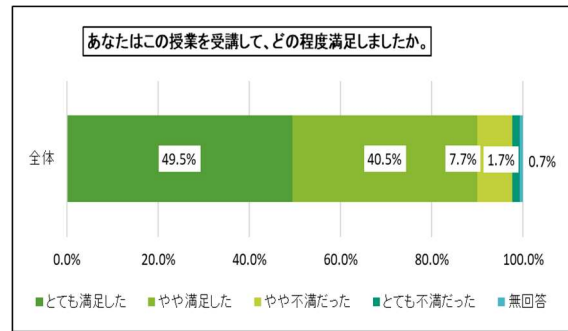
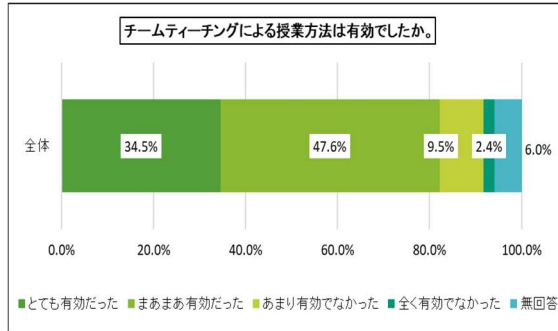
#### (1) 授業内容について



「授業内容について」は、春学期より改善された。ただ、理論と実践のバランスへの配慮に関する否定的な回答が11%強あり、目標に沿った授業と授業の体系的性について否定的な回答が8%程度あった。フィールドワークの有益性について否定的な回答が6%程度になり、大幅な改善が見られた。

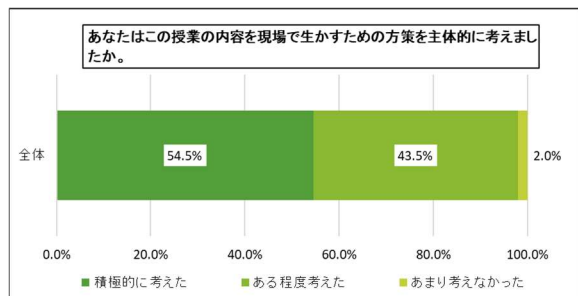
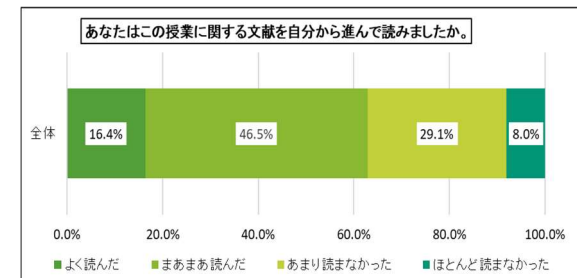
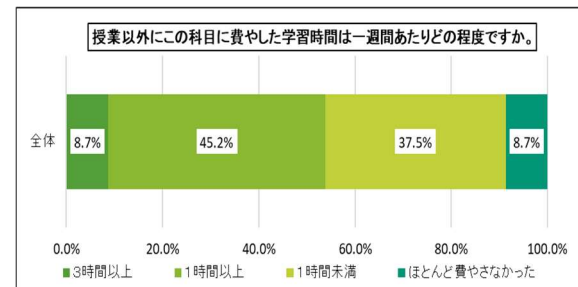
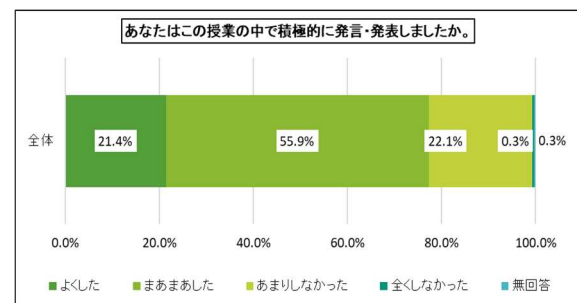
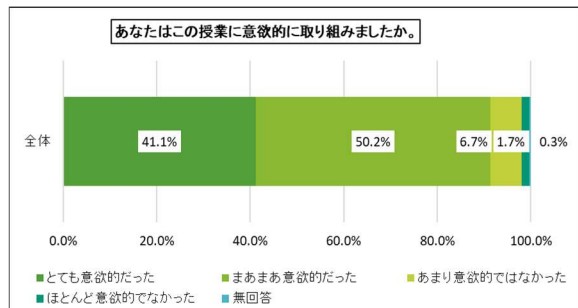
#### (2) 授業の進め方について





授業の満足度は比較的高いが、9%の学生が否定的な回答をしている。これを0%にする必要がある。また、春学期より改善されたとはいうものの、チームティーチングの有効性に関して課題がある。

### (3) 受講生の取組について



「受講生の取組について」については、春学期と同様に良好な項目と課題のある項目の差があった。授業内容を現場で生かそうとする意欲は強く、授業の取り組みも比較的良好である。ただ、授業外の学習時間が1時間未満の学生が40%強に増加し、授業に関連する文献を読むことをしていない学生が3割以上に増加していることは課題である。M2の探究論文に向けて積極的に学ぶ姿勢が求められる。